



徳島県 総合土木職



農林水産基盤整備局農山漁村振興課

農業者の声に耳を傾け、地域に寄り添うことが大事

農林水産基盤整備局農山漁村振興課は、地域の農業の健全な発展を図るとともに、景観が優れ、豊かで住みよい農村とすることを目的に、農山村地域の活性化対策、地籍調査事業、土地改良区の指導、新規事業の計画、環境配慮対策など多岐にわたる仕事を行っています。

また、事業推進に必要な予算の編成や農業土木工事の技術管理に関すること、工事入札に関することも行ってます。デスクワークのほか、国・市町村・地元農家等様々な機関との協議や現場確認等も業務に含まれます。業務内容は様々ですが、どんな時でも、農業者の声に耳を傾け地域に寄り添いながら仕事を進めています。



吉田 直輝 / Yoshida Naoki

農林水産基盤整備局農山漁村振興課 主任主事
平成27年度入庁

〔所属歴〕

- 平成27年度：南部総合県民局産業交通部＜阿南＞
- 平成29年度：農林水産政策課（宮城県派遣）
- 令和元年度：西部総合県民局農林水産部＜美馬＞
- 令和3年度：農林水産基盤整備局農山漁村振興課

INTERVIEW 01

地元農家さんから「事業をやってよかった」と感謝の声をいただけることが一番の魅力

私は、農業農村整備事業の新規事業の計画策定を担当しています。

地元農家さんからの要望のもと、農地の大区画化や水路・農道を整備する事業を実施するための計画づくりを行っています。仕事のやりがいは、成果が目に見えてわかることだと思います。

農業土木の技術職員は、事業計画から設計・積算、工事の監督、他官庁協議や地元調整等の業務を一通りこなす必要があり、大変さもありますが、自分が計画に携わった地域がよりよい姿となり、地元農家さんから「事業をやってよかった」と感謝の声をいただけることが現在の仕事の一番の魅力だと思います。

主な配属庁舎



佐藤 歩実 / Sato Ayumi

東部農林水産局＜徳島＞ 主事
令和元年度入庁

〔所属歴〕

- 令和元年度：農林水産基盤整備局農山漁村振興課
- 令和3年度：東部農林水産局＜徳島＞

INTERVIEW 02

多くの人が携わった工事が完了した時は、より達成感があり、やりがいを感じる

現在は主に老朽化した施設の更新整備を担当しています。既存

の設計図を参考に工事発注を行ったり、地元関係者との協議や現場確認など現場監督業務を行ったりと幅広い業務があります。常に現場にいるのではなく、工事材料の見積りや提出書類の確認など事務作業も行っています。

農業土木は地元農家の方々が利用する水路や農道を整備するため、農作業に大きな支障が出ないように工事期間を調整する必要があります。工事は当然、自分ひとりだけでできるものではなく、地元の方や施工業者と協議を行い、さらに実際の現場状況に合わせて工事を進めていくので、多くの人々が携わった工事が完了した時はより達成感があり、やりがいを感じます。

活力のある暮らしやすい農村づくりを目指して

活力のある暮らしやすい農村づくりを目指すため、農業農村整備事業を進めています。農産物の生産のために使う、ほ場や農道、用排水路等の改良や更新など、農業生産の基盤整備のほか、ため池の改修整備など農地の防災事業にも取り組み、農家の方々がよりよく営農できる環境づくりを目指しています。農業基盤整備に係る事業計画の協議や国への予算要求のほか、現場監督業務としては工事費の積算や施工中の現場確認、市町村や地元の方との調整等を行うなど、業務内容は多岐にわたります。土木は男性が多いイメージですが、近年では女性職員も増加しており、男女関係なくできる仕事で働きやすい環境です。



▲ 掘削現場の様子

東部農林水産局＜徳島＞



高規格道路課

道路網の将来を見据え、道路整備を推進

高規格道路課は、徳島県の道路網の将来あるべき姿の検討をはじめ、今後5年間に行うべき整備計画を立てたり、現在行っている道路事業に必要な予算の確保のための協議・調整を行ったりするほか、市町村や地元県民の方と協力し、国土交通省への提言・要望活動を行うなど、道路整備の推進に携わっています。また、「徳島県自転車活用推進計画」に基づき、関係部局と連携して自転車に関するスポーツ振興・観光振興など、自転車施策の進捗を図っています。さらに、吉野川に架かる多種多様な橋梁を紹介する「橋の博物館とくしま」のHP充実や、徳島ヴォルティス試合会場等のイベント会場での「道路事業の重要性を伝えるパネル展」の実施など、道路に関するPR 事業も行っています。

INTERVIEW 03

道路事業はもちろん、他分野の知識や多くの人とのつながりを持つことができ、自分自身の成長へと繋がる

総合土木職の一番の魅力は、日々変わる現場を目の当たりにすることができることだと思います。まるでパズルを与えられた子どものように、完成に向けて1ピースずつ埋めていく喜びを感じられます。

現在の道路企画担当の業務は、直接現場を担当することは少ないものの、現場担当者と課題を共有し、解決に向けて日々協議を積み重ねています。道路事業はもちろん、他分野の知識の習得や、多くの人とのつながりを持つことができ、自分の成長へと繋がっています。全ての総合土木職が抱く「全ては県民の安全・安心で快適な暮らしの実現のため」という共通の目的を達成できる仕事に大きなやりがいを感じています。



近藤 直己 / Kondo Naoki

高規格道路課 主任
平成19年度入庁

〔所属歴〕

- 平成19年度：鳴門土木事務所
- 平成22年度：河川局河川整備課
- 平成25年度：道路局道路整備課
- 平成27年度：東部県土整備局＜吉野川＞
- 平成30年度：県土整備政策課
- 令和3年度：高規格道路課

INTERVIEW 04

これまで知らなかった「新たな徳島県の魅力」を発見できるのも、楽しみのひとつ

私が県職員を志したきっかけは、地元の徳島で「地図に残る」大きな仕事があったからです。その上で市町村よりも大きな事業ができ、国よりも地域に密着して携われる県を選びました。

私自身も、これまで道路や港湾などの社会基盤整備や、災害により被災した都道府県での災害復旧事業への従事など、様々な業務に携わることで自分自身の経験を積み、幅広い視野を持つことができました。

また、県内各地での現場監督への従事により、これまで知らなかった新たな徳島県の魅力を発見することも楽しみの一つです。



龍野 壮平 / Ryono Souhei

河川整備課 主任 平成24年度入庁

〔所属歴〕

- 平成24年度：東部県土整備局＜徳島＞
- 平成27年度：運輸戦略局運輸政策課
- 平成30年度：東部県土整備局＜吉野川＞（令和元年5月～8月 熊本県派遣）
- 令和2年度：河川整備課（令和2年11月～令和3年3月 熊本県派遣）

人の命を守るという、強いやりがいと誇りを胸に秘め

河川整備課は、徳島県の河川・海岸の事業計画の策定や推進、また県管理河川の維持管理を行っています。私は、河川整備を実施するための予算要求や、事業を円滑に推進するための関係機関との調整などを担当しています。近年、全国的にも水災害が頻発化していることから、河川整備の重要性が高まっており、自分の仕事が生かされるという、強いやりがいと誇りを感じています。職場には気軽に相談できる上司や同僚が多く、とても風通しが良い職場です。土木は経験工学だと言うように、豊富な経験と知識を持った、尊敬できる先輩もたくさんいます。仕事以外の面では、計画性をもって業務を調整すれば、希望する休暇を取得しやすく、プライベートとの両立ができるのも魅力的です。



▲ 新町川と県庁をバックに

河川整備課

総合土木

< 徳島県の総合土木職について教えて! >

“総合”土木とはどのような職種
ですか? 魅力は何ですか?



総合土木職は、道路、河川、港湾などの「社会基盤整備」と水田、農業用排水路、農道などの「生産基盤整備」において、施策立案・事業計画の策定から、公共工事の設計積算・施工管理、維持管理までの一連した様々な業務に携わります。「地図に形が残る」スケールの大きな仕事だけでなく、ライフラインの整備や食料生産を支える基盤整備等を通じて、県民の命と暮らしを守ることに繋がることが大きな魅力です。

人事異動について教えてください。



企画立案や予算管理、事業計画策定等を中心とした職場や、公共工事の設計積算、施工管理等の現場に近い職場を概ね2、3年サイクルで異動します。特に採用当初は、幅広い経験を積んでもらう観点から、両職場を相互に経験できるよう配慮しています。主な配属先は、県土整備部と農林水産部になりますが、採用面接での希望を参考に配属され、人事異動を通じて両部を経験することも可能です。なお、人事異動については、必ずしも希望どおりになるとは限りませんが、異動先の希望を伝える機会を設けています。

< 徳島県の総合土木職について教えて! >

給与について教えてください。



初任給は、月額 188,700 円(大学卒)です。

研修体制や資格取得支援、研究発表等の取組みはありますか?



国が主催する専門的な技術研修に参加できるほか、県の定期的な研修により、土木に関する知識が少なくても、基本から専門的な内容まで幅広く知識を身につけることができます。また、総合土木職の先輩職員や外部の講師による講義や実践的な実習、土木施工管理技士の資格取得に向けた勉強会、技術的課題や緊急的に取り組むべき業務課題に対する業務発表会を開催し、職員の知見を深めています。

もっと「総合土木職」について
知りたい!



徳島県職員採用ホームページでも、職務の内容や先輩職員の声を紹介しています!



総合土木職の
業務に関する問合せ

採用に関する
情報・問合せ

徳島県農林水産部農林水産基盤整備局農山漁村振興課
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁7階
TEL.088-621-2435 FAX.088-621-2859
✉ nousangyosonshinkouka@pref.tokushima.jp

徳島県職員
採用ホームページ
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>



徳島県県土整備部県土整備政策課
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁8階
TEL.088-621-2516 FAX.088-621-2864
✉ kendoseibiseisakuka@pref.tokushima.jp

徳島県経営戦略部人事課
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁3階
TEL.088-621-2358 FAX.088-621-2825
✉ jinjika@pref.tokushima.jp

※掲載内容は、令和4年1月現在のものです。